Press Release

各位

73-0007 号
2026 年 11 月 18 日
株式会社サイサン

吉田町立住吉小学校の『川本文庫』へ図書購入費を寄贈

Gas One グループの株式会社サイサン（代表取締役社長　川本知彦：以下、当社）は、令和 8 年 11 月 6 日、吉田町立住吉小学校（静岡県榛原郡吉田町：以下、住吉小学校）において、「川本文庫」図書購入費寄贈式を執り行いましたことをお知らせいたします。

「川本文庫」は、創業者・故川本二郎が卒業した住吉小学校に、図書購入費を寄附したことを機に設けられたものです。平成 8 年の寄附を機に同校の多目的ホールにコーナーが設置され、平成 13 年、21 年、22 年、28 年、令和 3 年にも図書購入費の寄附を続けており、現在、同校の蔵書 12,000 冊のうち約 2,000 冊を占めています。

当日は、吉田町長の田村典彦様をはじめ、住吉小学校の児童・教職員、当社関係者らが出席しました。寄贈目録の贈呈や児童代表のお礼の言葉に続き、社長　川本知彦による記念講演を実施しました。

また、寄贈式では「川本文庫読書感想文コンクール 2026」の表彰式も行われました。5、6 年生全員の作品から、川本文庫賞 2 名、優秀賞 11 名が選ばれ、1 人ずつ表彰状が授与されました。

児童代表によるお礼の言葉では、「いただいた寄附を大切に使い、川本二郎さんのように将来の夢に向かって運動や勉強を一生懸命頑張っていきたいです。」とコメントがありました。

以下、社長　川本知彦の生徒に向けての講演の抜粋

祖父は 100 年以上前、この住吉小学校で学び、卒業した先輩です。故郷を愛した祖父の母校である住吉小学校の後輩の皆さんに、こうしてお話しする機会をいただき、本当にうれしく思います。せっかくですので、皆さんに三つのことをお伝えします。

まず一つ目は、挨拶をしっかりすることです。挨拶はとても大切です。自分から挨拶をすること、挨拶を返すこと、そしてお互いに挨拶を交わすことは本当に大事なことです。今日、到着して校舎に近づいたとき、二人の女の子が「こんにちは」と挨拶してくれました。今、皆さんが日々実践している、明るく元気な挨拶をこれからも続けてほしいと思います。

二つ目は、川本文庫をはじめ、本を読んでほしいということです。本を読むと世界が広がります。ぜひ本を読んで、視野を広げてください。本を読むと、考える力、つまり思考力が高まります。たくさん本を読んで、いろいろなことを考える力を伸ばしてほしいと思います。そしてぜひ実行しチャレンジしてください。

三つ目は、私の祖父である川本二郎から、私に贈られたメッセージです。それは「感謝」と「謙虚」です。皆さんは「ありがとう」とよく言いますよね。「有る」ことが「難しい」と書きます。家族や先生方に支えられた日常があることに、ぜひ感謝の気持ちを持ってください。誰も完璧ではありません。しかし、どんな人にも得意なことがあります。謙虚な気持ちを持ち、お互いのよいところや得意なところを生かして協力し合う。そのようにしてよりよい社会、会社にしたいと思います。

サイサンには、住吉小学校を卒業した社員もたくさんいます。サイサンは創業から100年後の2045年には、世界一のエネルギー会社になりたいと思っています。住吉小学校出身の皆さんのうち一人でも多くの方と、創業者の故郷・吉田発のサイサンで、世界一を一緒に実現したいと思います。また19年後、皆さんと一緒にお祝いできることを楽しみにしています。



川本文庫の前で吉田町長(右)から感謝状


児童代表お礼の言葉



感想文表彰①



感想文表彰②



社長 川本知彦講演①



社長 川本知彦講演②

≪本件のお問い合わせ先≫
株式会社ガスワンホールディングス
グループ戦略本部　広報室
TEL:048-641-8211（代表）